

OVER the RAINBOW

大阪教育大学 科学教育センター長 片桐 昌直

巻頭言

『日本型教育と国際化』

vol. **25**

TOPICS

- スタッフ紹介
- 日本文化研修
 - 冬季日本文化研修(相撲)
 - 春季日本文化研修(淡路島・鳴門方面)
- 地域の国際交流団体による交流活動
 - 教育支援金授与式
 - ホストファミリープログラム、スポーツ&ゲーム交流
 - 七夕笹飾り体験
 - 留学生講演「異文化の暮らしを学習しよう」
- 留学生コラム
- 2019年度前期修了留学生メッセージ
- グローバルセンターの研修
 - アリゾナ語学研修
 - ジュネーブ観察実習
- 留学生支援のお願い



大阪教育大学 科学教育センター長 片桐 昌直

『日本型教育と国際化』

科学教育センター長の片桐です。本センターは、昨年度、文部科学省「日本型教育の海外展開推進事業(EDU-Portニッポン)」に、「コアとネットワーク形成による日本型小学校理科実験教員研修システム展開事業」として応募し、採択を受けました。そこで、現地での教員研修を、平成31年1月にベトナム・国立ホーチミン市師範大学(HCM師範大学)で、20名の市内の小中学校教員対象に、午前・午後各2時間の実験実習を大阪府下の2名の現職小学校教員を講師として実施しました。この事業を実施していく中で、印象に残ったことを書かせて頂きます。

まず、研修講師として日本の小学校の先生を公募したのですが、短期間にも関わらず5名の先生の応募があり、小学校の先生も海外での活動に関心が非常に高いことがわかりました。そして実際に現地ベトナムに行ってみると、親日感情の強さ、さらには日本の教育に対する関心の高さを改めて実感しました。HCM師範大学学校教育学部からは、「日本の教員養成システムを是非学びたい」といわれ、実際今年度3名の大学教員が本



学に2か月間来られます。またある市の教育訓練局からも「韓国や台湾からも来てもらっているが、是非日本から来て研修をしてほしい。」との依頼もありました。次に、ベトナムの人たちのまじめさ、これは他のベトナムに関係された方皆さん言われることですが、今回の研修でも花の観察で、日本での研修より皆さん丁寧に上手にスケッチを書かれていたことや、サポートしてくれた日本語学部の学生たちの活躍も印象的でした。一方、現地の小学校理科の教科書を訳してみたところ、日本での小学校理科と違い、生活する上での理科という位置づけになっていることが印象的でした。最後に、本事業で大変お世話になったHCM師範大学学校教育学部および日本語学部長のチー先生に感謝の意を表します。本学に留学経験があるチー先生は、若干28歳で学部長になられ、HCM師範大学を東南アジアの日本語教育の核にすべく奮闘されて、素晴らしい教育を展開されていました。

今回のベトナムでのこれらの経験・体験が、逆に日本の教育や我々の教育を考える上で大いに参考になりました。海外からの留学生の方、これから留学しようとしている学生の方々、これからの経験が、きっと母国の理解、自分自身の理解に大きな影響をあたえることと思います。このことは社会に出ても大きな強みとなることでしょう。国際化とは他の国を知ると同時に自分自身、自分の国を知ることだと改めて思いました。そういう視点からも海外との交流が本学にとっても重要なことであると改めて認識したこの1年でした。

》》 スタッフ紹介

4月より外国語学習支援ルームに着任しました、吉田 有美です。前任校では受入れ留学生の日本語の授業と、その他日本での生活全般のお世話をしていました。大学時代、交換留学でカナダの大学に一年留学しました。海外に出て初めて、日本や諸外国に対して気付くことがたくさんありました。

留学を考えている、または英語力を伸ばしたいと思っている学生さん達のサポートを精一杯していきたいと思っておりますので、よろしく願い致します。



外国語学習支援ルーム 吉田 有美

冬季日本文化研修

大相撲観戦

グローバルセンターの春休みの恒例行事、大相撲春場所観戦。3月15日に留学生と日本人チューター合わせて22名が参加しました。当日は出発前にグローバルセンターの長谷川ユリ教授から相撲に関する事前講義を受け、会場であるエディオンアリーナ大阪(大阪府立体育会館)へ向かいました。

会場に着くと、力士の会場入りを待つ人達も大勢おり、入口から混雑していました。本場所ならではの熱気を感じながら場内に入ると、中は満員御礼。座席は土俵から離れていましたが、ほぼ真正面で見組の様子がよく見えました。

相撲の独特の雰囲気と取組の迫力に留学生は興味津々。取組に歓声を上げ、拍手を送っていました。力士が通る花道の奥へ行き、間近で力士を見て、一緒に写真を撮るなど、テレビを通じてはできない体験に満足した様子でした。



6月1日(土)に春季日本文化研修が実施され、留学生と日本人チューター合わせて41名が参加しました。今回の研修先は、徳島県の大鳴門橋と兵庫県の北淡震災記念公園です。

当日の朝、大学をバスで出発し、最初に大鳴門橋へ向かいました。まずは、大鳴門橋遊歩道「渦の道」でボランティアガイドの方から渦が発生するメカニズムなどの説明を聞き、世界三大潮流のひとつである鳴門海峡の潮流によって生じるうずしおを見学しました。学生たちは眼下で次々と生じては消える渦を不思議そうに眺めていました。続いて、うずしお観潮船に乗船し、うずしおクルーズを体験しました。スケジュールの都合上、残念ながら渦が発生する時間帯ではなかったため、船からはうずしおを観ることはできませんでしたが、穏やかに晴れた天候の下、潮風にあたりながら、大鳴門橋を真下から見上げたり、先ほどまで渦ができていた海を間近で観察したり、とクルーズを楽しみました。

続いて、兵庫県淡路島の北淡震災記念公園に移動しました。北淡震災記念公園では、震災の語り部の方から震災の体験談を聞き、施設内を見学しました。阪神淡路大震災で出現した断層がそのまま保存された野島断層保存館では断層によってずれた実際の生け垣や田んぼのあぜ道を観察したり、震災体験館では阪神淡路大震災や東北大震災の実際の揺れを体験したり、地震の凄まじさや恐ろしさを感じることができ、学生にとって、特に地震の経験が少ない留学生にとっては、地震に備える大切さを学ぶことができた貴重な経験となりました。

今回の研修も一日では収まりきらないほど充実した内容でしたが、日本人学生と留学生との交流や留学生同士の交流を深めることもできた有意義な一日となりました。

春季日本文化研修

淡路島・鳴門方面



地域の国際交流団体による交流活動

教育支援金授与式

4月2日、大阪柏原ロータリークラブ様より、本学の私費外国人留学生3名に、平成31年度第1回目の教育支援金(奨学金)が授与されました。

教育支援金を授与された学生

- ・蒙 甜珍(モウテンチン) / 教育学部学校教育教員養成課程特別支援教育専攻2回生 中国
- ・NGUYEN THI MONG NGHI(ゲンティエーモンギ) / 教育学部教育協働学科理数情報専攻自然科学コース3回生 ベトナム
- ・韓 劉智(カンリュウチ) / 大学院教育学研究科社会科教育専攻2回生 中国

教育支援金授与の場では、受給者の3名は大学生活における抱負や将来の目標を語るとともに、ロータリークラブ例会や家族会等の行事毎にお世話になり、様々なことを経験させていただけることに感謝の意を表しました。大阪柏原ロータリークラブ様からは、1人年間24万円(月額2万円×12ヶ月)の奨学金をいただいています。経済的に厳しい状況で大学生活を送る留学生が多い中、そのお志は、彼らが勉学を継続するうえで大きな支えとなっていることに感謝いたします。



七夕笹飾り体験

シニア自然中学校

7月3日、シニア自然中学校の皆さまの主催により、今年度も留学生のために七夕の笹飾り体験を開催していただきました。

竹の先端から刈り取った新鮮な笹の葉を用意していただき、緑の香りに包まれながら笹飾りを行いました。色とりどりの提灯や吹き流し、織姫と彦星といった笹飾りに加え、それぞれの想いをのせた短冊で笹を彩りながら、シニア自然中学校の皆様と交流を深めました。短冊に書いた願い事は「世界中を旅行できますように」「七億円が当たりますように」「いつも健康でありますように」など様々。

丁寧な指導を受けながら、隣の友人達と賑やかに笹飾りを作り、日本の文化を満喫した一日でした。終了後は恒例の記念撮影を行い、別れを惜しみました。



グローバル香芝

ホストファミリープログラム

■ホームビジット

ヤン ミョンウン / 韓国 / 特別聴講学生
グエン タン ガン / ベトナム / 特別聴講学生
5月11日、留学生10人はグローバル香芝ホームビジットプログラムに参加しました。まず全員が集まって自己紹介をし、その後、パートナーになるホストファミリーと留学生が発表されました。それぞれとても楽しい午後を過ごしました。以下は参加した2人の留学生の感想です。



初めて、ホストファミリーの方に会うまでは少しドキドキしていましたが、想像とは違ってとても幸せな思い出になりました。タクシーに乗ってホストファミリーの方の家に到着した時、ドラマで見るような日本スタイルの家だったので、ここで一日過ごせることにとてもワクワクしました。家の中のお母さん手作りの人形や小物などがとても珍しく、格好良かったです。この前のホームビジットプログラムで来た留学生も一緒に、みんなで食事をしながらそれぞれの文化についても話しました。出していただいたハンバーガーステーキや天ぷら、ケーキなど全ての料理がとてもおいしくて、本当に幸せな一日を過ごすことができました。今度はみんなで花火を見に行き送別会もする約束をしました。これからも一生のつながりを持っていたいと思いました。(ヤン ミョンウン)

5月11日に、ホームビジットプログラムに参加しました。ホストファミリーの方に会う時まで、少し不安もありドキドキしていましたが、ホストファミリーの方はとてもやさしくて親切でした。日本語も聞きやすくわかりやすかったです。ホストファミリーの方は御朱印を集めるのが趣味で、一緒に近くの300年のお寺に行きました。その後は畑に行き夕飯も一緒に食べました。家族のようにホストファミリーの方たちと過ごし、日本の生活文化にも触れられてとても楽しかったです。チャンスがあったら、またぜひホストファミリーの方にもう一度会いたいです。(グエン タン ガン)

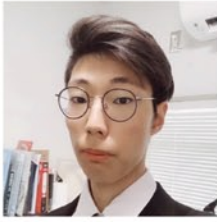


■スポーツ・ゲーム大会

潘 蘇童(パンソド) / 中国 / 教育協働学科スポーツ科学専攻
何 嘉強(カカキョウ) / 中国 / 教育協働学科グローバル教育専攻

6月8日、初めて、白鳳短期大学で開催するグローバル香芝のスポーツゲームに参加し、大阪教育大学、白鳳短期大学の留学生と日本語のボランティアの先生と一緒にスポーツゲームを行いました。ソフトバレーボール、風船踏みとしりとりの中で、互いに協力し、楽しく時間を過ごすことができました。最後は勝ち順でお土産を選ぶことができ、みんなの笑顔を見て、すごく充実した一日が過ごせたと思いました。来年もし時間の余裕があれば、またスポーツゲームに参加したいと思います。





安 星眞
(An Seong-jin)
韓国

●大阪教育大学での留学生活で一番の思い出は？
春季と秋季の文化研修(滋賀県、淡路島、鳴門市)、グローバル香芝のホームビジット、門松、大阪の文化見学など。日本語の勉強は懸命にしましたが、あまり、日本の文化に関しては知らない部分があり、勉強の他に日本の文化を味わう事が思い出になりました。また、韓国でいる時には専攻の勉強や実験などで、サークル活動をする時間も、施設もなかったですが、留学に来て、軟式野球サークルに入り、定期的に野球をしたこともいい思い出になりました。

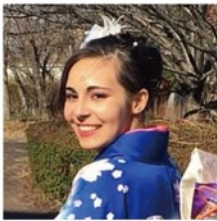
●大阪教育大学の好きなおところは？

まずは、放課後に学校から降りて、駅に行くとき「明日もまたいい出会いを」と書いている扁額です。夕焼けの時に扁額を見ながら駅に行くことは、私に色々な考えを与えてくれます。他に好きなおところは、人々だと思えます。私は留学に来て、留学生の授業より専攻の

授業をメインとして受けましたが、外国人である私には授業の内容などが分からない部分がある程度ありました。その時、指導教員とチューターたちが親切に教えて下さってとても良かったです。また、留学生を懸命にサポートして下さいた国際室の係員の人達と学生寮の管理人さん、いつも笑顔で迎えてくれる警備員の人達、グローバル香芝の皆さん、いつも応援してくれた軟式野球サークルのチームの皆さん。多くの良い人と出会ってとても幸せな1年だったと思います。

●大阪教育大学での留学体験を将来何に役立てたいですか？

留学した目的が日本語の勉強だけではなく、将来のための大学院の進学情報や母国とは違う環境で自分の専攻の授業を受けたいと思ったことと、海外で働きたいと思った事がきっかけになって留学を決めました。大教大に来て、理化学研究所見学、化学協会セミナーへの参加などでより具体的な目標を立てられました。留学する前にはあまり機会がなかったですが、留学して、自分が興味あるいろいろなプログラムに参加できて、将来の大学院の面接や入試、就職面接などのため役立てたいと思っています。



MATTACOLA Cindy
(マタコラシンディ)
フランス

●大阪教育大学での留学生活で一番の思い出は？
友達と過ごした時間と、フランス語の授業のアシスタントをする時間は一番の思い出です。世界中から来ていた人と話せるのは楽しくていい勉強になると思えます。

●大阪教育大学の好きなおところは？

GLC (Global Learning Community) の教室が一番好きなおところです。スタッフはみんなすごく優しく色々なディスカッションやアドバイスがもらえます。そして、海外に興味がある人に会えて友達ができました。

●大阪教育大学での留学体験を将来何に役立てたいですか？

通訳者になりたいくて、この経験はすごく大切でした。貿易をするため、言語だけではなく、文化や相手の考え方のことをよく分かなければならないですから、この留学はとても良かったと思います。



Ni Made Mia Septiarini Putri
(ニマデミアセプティアリニプトリ)
インドネシア

●大阪教育大学での留学生活で一番の思い出は？
色々な国の友達ができて、日本人の友達もできてとても嬉しいです。文化体験、研修旅行、神霜祭、五月祭、寮でのイベント、ホームビジット、友達とのお出かけと一緒に遊ぶのも本当にいい思い出でした。

●大阪教育大学の好きなおところは？

来る前は天王寺キャンパスに通うのだと思いましたが、まさか山の上の柏原キャンパスだとは思わなかったです。初めはあの坂道がとても疲れましたが、段々慣れてきて、エスカレーターに乗る前に、いつも警備さんの挨拶と可愛いうさぎさんの出迎えがとても癒されました。大学内の施設もとても心地よく、おかげさまで大学での時間がとても楽しかったです。図書館も色々な面白い本が並べてあって、住みたいぐらい心地良いです。一番好きなおところはやっぱり第二食堂ですね！美味しい！！


●大阪教育大学での留学体験を将来何に役立てたいですか？


私は通訳者または翻訳者になりたいです。この留学体験は、全て日本語の上達のためのつもりだったんですが、それ以上をもらいました。日本文化についての知識や、日本や色々な国のことについても、大阪教育大学での留学のおかげで得ました。将来はこの知識を持って、日本とインドネシア、そして他国も、通訳者・翻訳者として強いつながりを結びたいです。







■特別聴講学生
KIM BOKYEONG (韓国)


	氏名 Name 申 星昊
	出身 Nationality 韓国
<p>大阪教育大に来て良い思い出を作ることができました。 1年間 ありがとうございました</p>	


	氏名 Name 金 ヨンワン
	出身 Nationality 韓国
<p>留学生活をしながら、滋賀県×兵庫県などの体験から、日本の伝統文化と大阪文化などの授業を通じて、日本での思い出がたくさんできました。その中には留学生だからできた、貴重な糸釜さん(おっぱい)もありました。それと今回の留学はとて楽しい留学生活になりました。</p>	

	氏名 Name 馮幸(ホンイウ)
	出身 Nationality 中国
<p>日本で滞在している一年間、やさしい先生と知り合ったり、多く人の善意と温かさを感じたりして、私の心の中に一生にわすれられない記憶になりました！</p>	


	氏名 Name 李謙嘉(リケンカ)
	出身 Nationality 中国
<p>大教大で一年間を留学しているのは本当に良い思い出を作りました。日本のことを体験したり、いろんな国の友達を作ったりしてとても貴重な経験です！</p>	


	氏名 Name 王心月
	出身 Nationality 中国
<p>また明日も頑張ろう！！</p>	

	氏名 Name 陳 珍(チンゼン)
	出身 Nationality 台湾
<p>皆さんと出会えてよかった！！ 本当にありがとう♡ また会いましょう😊</p>	



	氏名 Name 林 誠修(リンセイシュウ)
	出身 Nationality 台湾
<p>留学生の皆さん、先生たちと出会って、本当に良かったです。 楽しい一年間を過ごしました♡</p>	


	氏名 Name 吳 侯宇(ウホウユ)
	出身 Nationality 台湾
	

	氏名 Name ダイン・ティン
	出身 Nationality ベトナム
<p>私の人生に 大教大が 一番きれいな 瞬間だよ また、いつか!! OKU・2019.06.12</p>	

	氏名 Name ケイ・アムチ
	出身 Nationality ベトナム
<p>「学校がどこですか」と聞かれると、相原市の山の上にある大阪教育大だと答えます。 山の上にあるからこそ、特別な大学だと誇りに思っています。♡♡ #明日はまた いい出会いを...</p>	

	氏名 Name ル・タイカン
	出身 Nationality ベトナム
<p>大教大は良い出会い。 令和元年 %!! ありがとうございます♡</p> 	

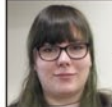
	氏名 Name シムカム ロッジン
	出身 Nationality タイ
<p>ここで勉強のは楽しくて、色々な国からの友だちになれます。このメモリーを忘れない！</p> 	

	氏名 Name パヤクラン スパタナ
	出身 Nationality 泰
<p>OKUで留学するのはとても楽しかったです!! いろいろなよい体験できました。 日本人と外国人と友達になって、めっちゃうれしい♡ ありがとう OKU</p>	

	氏名 Name マコラ シンデラ
	出身 Nationality フランス

すごく楽しくて
いい経験でした!
GLCは最高!!



	氏名 Name サスキア
	出身 Nationality ドイツ

皆さん、ありがとう!
留学は
楽しかった!



	氏名 Name エリザベス
	出身 Nationality アメリカ

私は日本でいても楽しんだ!!
留学が大好き♡




	氏名 Name YANG MYEONGJEUN
	出身 Nationality KOREA

ニハヨウワン サラ ヅウカ




	氏名 Name パク ジウウォン
	出身 Nationality 韓国


大教大に来て一番良かったのは
小学校教育という私の専門
学問について探求する
機会があったということ
です。
同じ専門に対して日本の教育は
どうなのか直接感じて学ぶこと
ができる機会を持つことが
できてやりがいを感じました。そして
他の国の友達に会えることも嬉しかたひび

	氏名 Name 吳 延 延
	出身 Nationality 中国

留学以来、いろいろお世話
になりました! (ω*淨
いろいろな見学や研修を参加
して、新しい自分を見つけて
日本も見つけたい!!
楽しいです! ありがとう(笑)

	氏名 Name モウ キンギ
	出身 Nationality 中国


日本でいろいろ日本の
伝統文化を体験しました。
とても楽しかったです!それに
日本人の慎み深い仕事ぶ
りに感心します!

	氏名 Name チュウアン・シアンハン
	出身 Nationality 台湾

『これやこの行くも帰るも別れては
知るも知らぬも逢坂の關』
忘れられない思い出をいっぱい作りました!!
OKUの皆様、ありがとうございました!!

	氏名 Name アルセイトワ アイサ
	出身 Nationality キルギス


大教大で留学して、勉強
だけじゃなくて、大切な人生
のことも学べた。大教大の
先生方や学生たちに感謝
している。
追伸、大教大の階段のおかげで健康が必ずよくなるよ!
笑
Thank u, OKU

	氏名 Name 焦 蔚 遠
	出身 Nationality 中国

門松作りとか、三味線
とか、柔道など、日本の
伝統文化をいろいろ体
験して、勉強になりました。

	氏名 Name エリクス・カワレック
	出身 Nationality ドイツ


留学しに来た人々
へ: 思いきりに
楽しんでこの時間
をちゃんと過ごして!
Viel Spaß beim
Auslandsaufenthalt!
Aja

	氏名 Name カイ
	出身 Nationality ドイツ


大阪教育大学にの一年
間の留学がほんまに
楽しかったです。次の留
学生 (EMI) はぜひ文化
の授業と英語の授
業を取ってください!
気をつけてね、皆さん。


	氏名 Name イモリ ユミ
	出身 Nationality ブラジル

大教大
感謝
thanks
一生忘れない一年間!

	氏名 Name ミア
	出身 Nationality インドネシア

色々な国からの友達と
先生がたのおかげでとても
楽しい一年でした!
Terimakasih OKU



	氏名 Name サンダーウィン
	出身 Nationality シンガポール

大阪教育大学で留学した一年間
は充実した毎日でした。楽しい
時もある、つらい時もありま
したが、全部一生忘れない
思い出です。この大学で勉強
できたのは人生の貴重な機会
だと思ひ、誇りに思っています。
サンちゃん♡

	氏名 Name ノノワンミン
	出身 Nationality ミャンマー

一年間の留学はあっという間に
終わりました。本当に夢のよう
でも、いっ夢でした♡皆様の
お蔭で、充実した時間を過ごす
ことができました。心から感謝し
ています。縁があったら、またお会いした
いです!
I LOVE OKU

グローバルセンターの研修

グローバルセンターでは、夏季と春季に、海外の協定校に学生を派遣し、言語や文化を学習するプログラムを多数実施しています。参加した学生の感想をご紹介します。

語学・文化研修体験談(アリゾナ語学研修)

一生忘れない語学研修体験 2019年3月1日～30日 31日間

かん しょう 韓 笑さん グローバル教育専攻 英語コミュニケーションコース3年

大学の春休みを利用して、アリゾナ大学(アリゾナ州ツーソン)の語学学校へ一ヶ月間留学しました。研修期間中はキャンパス内の学生寮に住んでいました。授業をするビルディングと歩いて5分間と、とても便利でした。

授業はライティング、リーディング、オーラルコミュニケーション、グラマーという4つがあります。それぞれクラス分けされていて自分に合ったレベルの英語を学びました。基本的にクラスは少人数制で、中国や中東、南米などから留学生が集まっています。日本の授業と異なり、ほとんどの学生が積極的に発言していました。ネイティブの先生はどのように文法を説明しているのかを体験できました。

放課後は、友達とご飯に行ったり、Happy Fridayの夜は、学生寮でアメリカの学生たちと一緒にパーティーをしたり、とても楽しかったです。



ところで、ツーソンはロサンゼルスとわりと近く、飛行機で一時間ぐらいです。今回は、土日を利用して、ロサンゼルス観光もできました。カリフォルニアディズニーランドやハリウッドなどの有名なスポットに行きました。あっという間に一ヶ月間はすぐ過ぎました。現地の友達と仲良くなったばかりで、すぐ「さよなら」を言うのはとても悲しかったです。

一ヶ月間の語学研修を通じて、英語力をアップできただけでなく、たくさんの友達ができ、いろいろな国の文化にたくさん触れることができ、視野が広がりました。これからもっと海外の文化に目を向けていきたいと思います。



語学・文化研修体験談(ジュネーブ観察実習)

スイス・ジュネーブで得たもの 2019年3月3日～17日 15日間

しめとう さくら 前藤 紗果さん 大学院連合教職実践研究科教育実践コース1年

ジュネーブ大学では、教育に関する様々な講義を受けました。また、現地の学生や先生方と、クラスマネジメントや教育に関するディスカッションやインタビューを行う機会もありましたが、国が違っても、子どもや授業に対する姿勢は共通であることが分かり、とても有意義な時間を過ごせました。毎日放課後には、ジュネーブ大学の学生たちと一緒に、ジュネーブの自然や建物・食べ物を楽しみました。

観察実習では、公立小学校2校とインターナショナルスクールを訪れました。ジュネーブは、様々な国籍やルーツを持つ人々が共に暮らし、教育を受けているという環境であるが故に、学校では周りの友達や他の文化を理解し、リスペクトすることが大切にされていると感じました。今回ジュネーブで見つけた教育の良さの中で、参考にできる



部分は今後の教師生活に取り入れ、生かしていきたいです。

このプログラムを通し、他国の教育や文化に触れたことは、自国の教育や文化を見つめなおすきっかけになったと思います。今後もジュネーブ大学と本学の交流が続いていくと思うので、これから日本に来る学生たちや、スイスに行く後輩の皆さんが、実りある時間を過ごせることを願っています。



留学生支援のお願い

留学生後援会では修学支援奨学金の給付による留学生支援を行っております。ご賛同くださる皆さまは、下記によりご支援下さい。留学生支援のためのご寄附についても、税法上の優遇措置の適用を受けることができることとなりましたので、この機会にぜひご検討下さい。

学内教職員

- 一口1,000円/月、給与から天引き

学外支援者

- 振込…任意の金額を下記宛てにお振込下さい

三菱UFJ銀行 藤井寺支店

普通預金 口座番号: 5210211

名義: 大阪教育大学留学生後援会(オオサカキョウイクダイガクリュウガクセイコウエンカイ)

- 現金納入

寄附・納入方法



連絡先/大阪教育大学留学生後援会 TEL:072-978-3300 E-mail: ryugaku@bur.osaka-kyoiku.ac.jp

